

日吉町自治会だより

ひよし

第28号

発行 日吉町自治会
編集 日吉町自治会
 広報委員会
印刷 情報印刷(株)
発行日 令和3年1月

日吉町自治会ホームページ

<http://www.hiyoshicyou.net/>

⇒

新年のごあいさつ

新年明けましておめでとうございませう。会員の皆様にはめでたく新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。平素より自治会へのご支援ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。本年も昨年同様宜しくお願いいたします。一昨年の末頃より発生しました、新型コロナウイルスは世界的な規模で感染拡大し昨年の二月中旬から我が国でも感染が確認され、横浜港に停泊していた豪華客船で集団感染が発生、横浜市でも徐々に感染が広がり、



日吉町自治会長

港北区でも徐々に広がって身近な所でも感染が確認され、マスク着用やアルコール消毒を余儀なくされ、三蜜（密閉・密集・密接）を避ける事となりました。一度は収まりかけた感染も年末にかけて拡散が非常に多くなつてまいりました。日吉町自治会で行っていました、サロン日吉「なかよし」や親子の居場所「ひよっし」をはじめ主だった行事も三月から中止の運びとなりました。日吉台小学校と矢上小学校での防災訓練は、役員のみで規模を縮小して行いました。毎月行っています役員定例会は港北区役所からの重要な連絡などもありますので、自治会館ではなく公会堂の広い所で三蜜を避けて行いました。新年になりまして感染拡大が増える見込みとなっております。会員の皆様には不要不急の外出を避けて尚一層の警戒をお願い致します。

消防団員

緊急大募集

日吉町自治会エリアを守る港北消防団第五分団第五班の団員が不足しています。定員は十五名ですが現在十三名しかおりません、さらに今年度末には二名が定年退団となり十一名になってしまいますので四名を緊急に募集致します。年齢は十八歳から五十歳・日吉町自治会エリアに居住、又は在学している方、消防団は特別職の地方公務員であり普段は本業の仕事をもちながら、火災発生時における消火活動、地震や風水害といった大規模災害発生時における救助・警戒巡視・避難誘導・災害防衛活動などを行う機関です。ボランティア活動ですが、横浜市から報酬が出ます。年額三万四千元・火災などの出動一回につき三千四百円・訓練など一回につき二千四百円が五月と十一月に指定口座に振り込まれます。ぜひ入団をお願い致します。

防災訓練を実施 日吉台小学校 & 矢上小学校

日吉台小学校で十月十八日(日曜日)に本年度はコロナ禍の為研修会という位置付けで町内への呼び掛けをおこなわずに拠点運営関係役員のみ参加による訓練内容の確認を行う形式で各々の総理解を深める活動に終了した。十一月四日(水曜日)には反省会を実施して各訓練班の今後の課題を共有しあった。

検温選別受付の様子



矢上小学校では十一月三日(火曜日)に拠点運営関係役員の参加による防災無線演習、新設工事された校内仮設トイレの確認作業や更新された炊き出し用釜による湯沸かし確認作業が行われた。

防犯カメラ設置運用開始される

日吉町自治会では本年度に町内の六ヶ所に防犯カメラの設置運用を開始しました。
電柱番号 谷戸三〇〇、三一一日吉三七〇、箕輪三三七、三六〇、三軒家二四四の六ヶ所になります。



日吉公園に街灯増設

夜間防犯対策を目的とする住宅環境の変化に対応して日吉公園南側道路を照らす街灯を増設しました。
電柱番号 日吉八三二、八三三の二ヶ所に。

グラウンドゴルフ練習 コロナ禍でも元気に



矢上小学校では一月二日を除く基本毎月第一、第四土曜日の朝八時から
日吉公園では毎週金曜日、毎週月曜日の午後一時から
万全なコロナ感染症対策を施して元気に活動しています。

日吉町自治会では
新型コロナウイルス
感染対禍でも毎月第二、第四週の土曜日に町内防犯パトロール隊活動を実施しています。

編集後記

新型コロナウイルス感染症や自然災害、未曾有の令和二年の一年でしたが令和三年は一日も早い新型コロナウイルス感染症の終息を迎えてかつての様々な活動を再開させ笑顔溢れる情報誌の発行が出来る事を切に願います。

日吉町自治会 広報委員